

巻 頭 言

取締役兼常務執行役員
技術本部長

吉松 哲夫



2020年以降の世界情勢は、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大による企業収益の悪化、それに伴う設備投資の減少、失業率の増加、個人消費の低迷など、リーマンショック以来の苦境に立たされています。現在、先進国ではワクチン接種率の高まりに伴い経済活動が活発になりつつある一方で、米中の対立激化などによる不安定な国際情勢が今なお続いています。

昨今、未知のウイルスの出現やSDGs、カーボンニュートラルが叫ばれる中、これまでの倫理観や社会・経済活動は一変し、オンライン化やデジタル化が一気に加速しており、DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展や脱炭素社会への転換など産業構造も変革しようとしています。

当社は、「屈強なパートナー企業」として、最新技術にチャレンジし、技術の“多様性”を高め、付加価値・生産性を向上させることにより、お客様への貢献度をより高める取り組みを進めております。

本号では創業80周年（1940年9月26日創業）の節目として、“最新技術”のAIに関連して三重大大学の陳山教授に、「AIを活用した知的設備診断技術の最新動向」についてご寄稿いただきました。

また、溶接第一人者の安西顧問には「溶接施工技術についての提言」として、溶接施工に関わる技術者に向けて「溶接管理技術者の役割」をわかりやすく解説していただいていますので、社内外問わず是非ご一読ください。

その他、プラントライフサイクル関連技術として高合金耐熱鋼の溶接補修技術、水素化社会への取組案件、海外拠点の紹介、5G需要拡大が期待される電子デバイス分野への新製品、また、海外でのクラウド型電流情報量診断システム適用例など、当社の“多様性”をふんだんにご紹介した内容となっております。

是非、これらの論文・報告をご高覧いただきまして、皆様の忌憚のないご意見・ご批評をいただければ、誠に幸甚でございます。

今後とも皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。